



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月31日

上場会社名 株式会社 コロワイド 上場取引所 東
 コード番号 7616 URL http://www.colowide.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野尻 公平
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 久松 寛 TEL 045-274-5970
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	90,047	18.3	2,469	0.5	1,689	△17.9	798	60.3
24年3月期第3四半期	76,121	△1.7	2,456	△11.9	2,059	△0.7	497	△6.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,041百万円 (45.3%) 24年3月期第3四半期 716百万円 (1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	8.42	8.35
24年3月期第3四半期	4.42	4.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	135,614	22,383	14.1	172.38
24年3月期	83,815	21,107	22.7	170.96

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 19,103百万円 24年3月期 19,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期（予想）				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,598	29.2	5,187	61.9	3,712	46.5	1,050	35.7	11.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 6社 （社名）
（株）レックス、（株）レインズインターナショナル（旧（株）レックス・ホールディングス）、（株）レインズインターナショナル、（株）コスト・イズ、東京牛角股分有限公司、REINS INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE. LTD.
除外 ー社 （社名）ー
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 有
④ 修正再表示： 無

「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	75,284,041株	24年3月期	75,284,041株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	228,489株	24年3月期	225,434株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	75,057,251株	24年3月期3Q	75,060,340株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に一部で緩やかな景気の回復が見られたものの、円高や海外経済の減速などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。しかしながら、12月の政権交代を契機に円高修正の動きに転じており、足元ではデフレ脱却への期待感が高まりつつあります。

外食産業におきましては、消費税増税法案の成立、雇用や所得環境の悪化懸念などから消費者の選別志向・節約志向が根強く、製造業を中心に企業の宴会需要の減少もあり、また、市場規模の拡大が見られない中で同業他社や中食に代表される異業種との熾烈な競争が深まるなど、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは「全てはお客様のために」をモットーにしてQSCAをより一層高めることに注力し、お客様に「楽しかった、美味しかった」と喜んでいただけるよう努めております。更に、店舗の改装・改修や業態転換を積極的に行うと共に、昼宴会や女子会などの各種宴会の拡充を進めてまいりました。

また、顧客ニーズに合った新メニューの提供による商品力の強化や、一部の居酒屋業態でオフィスへの料理の宅配サービスを開始いたしました。

コスト面では、食材調達と商品開発との連携強化及び食材の集約化などを継続的に行ってまいりました。更に、6月より本格稼働させた神奈川工場内の完全密閉型植物工場においては、無農薬バジルのグループ内全量供給に取り組むと共に、今後に向けて生産品目の拡大も準備しております。

店舗政策につきましては、当第3四半期連結累計期間に㈱コロナイド東日本及び㈱アトムにおいて、合計22店舗の新規出店と25店舗の閉鎖を行いました。また、㈱レインズインターナショナル(旧㈱レックス・ホールディングス)を平成24年10月1日付けで連結の範囲に含めることとなったため、当第3四半期連結会計期間末の直営店舗数は1,100店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりましたが、連結子会社である㈱コロナイド東日本の居酒屋業態を中心とした既存店売上高の減少や、販売促進費の負担増及び水道光熱費の値上げなどの影響もあり、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結売上高が900億47百万円、連結営業利益が24億69百万円、連結経常利益が16億89百万円となりました。また、固定資産除却損等を計上した結果、連結四半期純利益は7億98百万円となりました。

尚、平成25年1月1日をもって、連結子会社である㈱レックス・ホールディングスが存続会社となり、同じく連結子会社である㈱レインズインターナショナルを吸収合併いたしました。それに伴い、商号を㈱レインズインターナショナルに変更いたしました。

当社グループのセグメント別の売上高につきましては、㈱コロナイド東日本420億32百万円、㈱アトム301億3百万円、㈱レインズインターナショナル(旧㈱レックス・ホールディングス)134億62百万円、その他57億18百万円となっております。

尚、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高等を考慮しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ517億99百万円増加し、1,356億14百万円となりました。これは㈱レインズインターナショナル(旧㈱レックス・ホールディングス)が連結の範囲に含まれたことなどにより、主に現金及び預金が62億34百万円、売掛金が38億31百万円、有形固定資産が26億60百万円、のれんが246億66百万円及び敷金及び保証金が29億81百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ505億23百万円増加し、1,132億30百万円となりました。これは㈱レインズインターナショナル(旧㈱レックス・ホールディングス)が連結の範囲に含まれたことなどにより、主に買掛金が61億40百万円及び短期借入金が366億65百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ12億75百万円増加し、223億83百万円となりました。これは㈱レインズインターナショナル(旧㈱レックス・ホールディングス)が連結の範囲に含まれたことなどにより、主に少数株主持分が12億25百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物に係る換算差額が16百万円、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額が93百万円、営業活動によるキャッシュ・フローが63億38百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが△140億68百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが138億45百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ62億25百万円増加し118億6百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費及びのれん償却額の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払額があるものの、主に短期借入による収入によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年10月30日に公表いたしました通期連結業績予想を据え置いております。今後の業績動向等を踏まえ修正が必要となった場合には改めて公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、新たに設立した㈱レックス及び平成24年10月1日に連結子会社化した㈱レインズインターナショナル（旧㈱レックス・ホールディングス）、㈱レインズインターナショナル、㈱コスト・イズ、東京牛角股份有限公司、REINS INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE. LTD. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ38百万円増加しております。

4. 四半期連結財務諸表等
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,696	11,930
売掛金	1,692	5,523
たな卸資産	2,677	3,299
その他	3,378	5,979
貸倒引当金	—	△95
流動資産合計	13,445	26,637
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	26,619	28,110
その他（純額）	13,483	14,653
有形固定資産合計	40,102	42,763
無形固定資産		
のれん	6,600	31,266
その他	1,470	10,079
無形固定資産合計	8,070	41,345
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16,462	19,443
その他	5,696	5,638
貸倒引当金	△247	△487
投資その他の資産合計	21,910	24,594
固定資産合計	70,084	108,702
繰延資産	285	273
資産合計	83,815	135,614

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,041	11,182
短期借入金	375	37,040
1年内返済予定の長期借入金	10,607	8,196
未払法人税等	574	691
引当金	502	1,006
その他	11,036	14,413
流動負債合計	28,138	72,530
固定負債		
社債	11,749	11,762
長期借入金	13,904	11,697
引当金	10	5
店舗改修工事等引当金	—	1,505
資産除去債務	954	1,747
その他	7,949	13,982
固定負債合計	34,568	40,700
負債合計	62,707	113,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,030	14,030
資本剰余金	5,738	5,738
利益剰余金	△361	△339
自己株式	△128	△130
株主資本合計	19,279	19,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△223	△208
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	—	13
その他の包括利益累計額合計	△225	△195
少数株主持分	2,053	3,279
純資産合計	21,107	22,383
負債純資産合計	83,815	135,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	76,121	90,047
売上原価	23,796	31,974
売上総利益	52,325	58,072
販売費及び一般管理費	49,869	55,603
営業利益	2,456	2,469
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	13	16
不動産賃貸料	395	342
貸倒引当金戻入額	98	43
協賛金収入	134	118
その他	265	129
営業外収益合計	931	673
営業外費用		
支払利息	746	828
社債利息	145	189
賃貸収入原価	289	263
その他	147	171
営業外費用合計	1,328	1,453
経常利益	2,059	1,689
特別利益		
固定資産売却益	15	11
受取保険金	11	—
受取補償金	—	48
補助金収入	280	76
特別利益合計	306	136
特別損失		
固定資産除却損	379	458
減損損失	411	270
その他	257	75
特別損失合計	1,048	804
税金等調整前四半期純利益	1,317	1,021
法人税、住民税及び事業税	417	626
法人税等調整額	83	△613
法人税等合計	501	13
少数株主損益調整前四半期純利益	815	1,008
少数株主利益	317	209
四半期純利益	497	798

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	815	1,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106	13
繰延ヘッジ損益	7	2
為替換算調整勘定	—	16
その他の包括利益合計	△99	32
四半期包括利益	716	1,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406	828
少数株主に係る四半期包括利益	309	213

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,317	1,021
減価償却費	3,458	3,897
その他の償却額	263	426
のれん償却額	914	1,238
受取利息及び受取配当金	△36	△39
支払利息及び社債利息	891	1,018
固定資産除却損	379	458
固定資産売却損益(△は益)	△6	△2
減損損失	411	270
売上債権の増減額(△は増加)	△514	△772
たな卸資産の増減額(△は増加)	△524	△414
仕入債務の増減額(△は減少)	1,501	1,182
その他	419	△479
小計	8,475	7,804
利息及び配当金の受取額	19	32
利息の支払額	△741	△787
補助金の受取額	56	132
法人税等の支払額	△510	△842
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,300	6,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,126	△3,755
有形固定資産の売却による収入	128	189
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△9,777
敷金及び保証金の差入による支出	△566	△550
敷金及び保証金の回収による収入	611	577
子会社株式の取得による支出	△505	—
その他	△771	△752
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,229	△14,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,428	20,615
短期借入金返済による支出	△3,387	△2,050
長期借入れによる収入	1,120	2,440
長期借入金返済による支出	△6,874	△7,058
社債の発行による収入	978	1,859
社債の償還による支出	△2,279	△1,613
少数株主からの払込みによる収入	—	1,000
配当金の支払額	△459	△594
少数株主への配当金の支払額	△41	△72
その他	△372	△680
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,887	13,845
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△816	6,132
現金及び現金同等物の期首残高	8,381	5,581
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	93
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,564	11,806

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。